



「深谷大上ふれあいの家」では

毎週火曜日に“火曜喫茶店”を開いています 誰でもぶらりと立ち寄って“おしゃべり”を楽しみませんか！

大上地区社協が管理・運営している“深谷大上ふれあいの家”では、毎週火曜日の午前10時から午後5時まで、孤立しない・孤立させないための「火曜喫茶店」を開いています。

火曜喫茶店は、大上地区社協の岩月理事が店長として“誰でも気軽にぶらりと立ち寄って、おしゃべりを楽しんで下さい。”とお膳立てで、本年度もスタートしました。

昨年度は、深谷大上ふれあいの家へ7,741人が来館し、そのうち火曜喫茶店は年間51回開かれ、そして企画展が11回催され、来店者数は2,701人でした。本年も毎週火曜日に開店し、企画展も趣向を凝らして催しますので、大上の皆さん1人での来店は勿論、友人・知人と一緒に、好きな時間に来てお茶やコーヒー等（無料）を飲みながらおしゃべりを楽しみませんか。企画展の案内は、各区の掲示板でお知らせしますので、ご覧下さい。



5月27日(火)の火曜喫茶店では「中高齢者のための健康体操と熱中症対策」と題して、ボール等を使って音楽に合わせた3B体操と、熱中症対策ドリンクの作り方、血圧や体温の正しい測り方の指導が行なわれ、大勢が参加しました。

今後の企画展の予定

- ・6月24日(火)絵画展
- ・7月29日(火)簡単な手料理講習

北の台小学校の学年発表会に今年も招待される

今回は、2年生と6年生が発表

北の台小学校の学年発表会は、例年5月に2・4・6年生、11月に1・3・5年生による発表が行なわれて来たが、本年度は2・6年生の発表が6月6日(金)に同校体育館に全校児童の出席と共に、2・6年生の保護者、地域の皆さん、そして地区社協会員の見守り隊の皆さんを招いて開催された。

当日は、全校児童588名による「ピリブ」の歌を合唱した後、午前9時から2年生全員の89名による「合唱・合奏」が、続いて6年生の96名による同校伝統の「北の台太鼓」が披露され、日頃の練習の成果を存分に発揮していた。

今回は保護者と共に、大上地区社協会員の見守り隊の11名の皆さんは、体育館2階ギャラリーからの観覧で、児童の熱演に盛んに拍手を送っていました。そして最後に西木校長から講評があつて学年発表会は終わった。

なお、今年度の発表会は10月31日(金)に4・5年生が、11月28日(金)に1・3年生の発表が予定されています。



今回は2年生(上)と、6年生(下)が発表